

基本理念

○誰もが住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街

社会情勢

○住民ニーズのさらなる多様化 ○社会の急激な変化への対応 ○SNSによるゆるやかなつながりの広がり
○感染症対策（新型コロナウイルス感染症）を契機とした新しい生活様式の登場 ○甚大な被害をもたらす自然災害への対応 ○少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、地域のつながりの希薄化、担い手不足

社会情勢から導いた理念実現のキーワード：豊かさ、柔軟さ、ゆるやかさ、創意工夫の新しさ、安全・安心、つながり
⇒新しく、ゆるやかな要素を加えたつながりを「楽しい」アプローチで作り地域課題を解決する街をめざします

5年後にめざす北区の将来像

いろんな「たのしい」でつながる街・北区

～一人ひとりの「たのしい」が出会い、つながり、「たのしい」で続く街～

将来像実現のため、北区の特性を活かせる戦略をたて、北区の課題解決に向け、戦略に即して基本方針を進めます。

■戦略：みんながいろんな「たのしい」をどのような考え方でどのようにつなげるかの道筋

北区の暮らしの環境（特性(5)から(7)）を踏まえ、北区の特性を活かせる戦略によって将来像を実現します。
北区の特性(1)⇒マンパワーがある⇒「北区力」と定義
北区の特性(2)⇒行動への意欲の表れ⇒「北区力：活動への原動力」と定義
北区の特性(3)⇒自分とは違う文化や習慣を共有してきた⇒「北区力：違いを受け止める力」と定義
北区の特性(4)⇒長年みんなで保存し、その価値を実感している⇒「北区力：地域で続ける力」と定義

戦略① 行動のきっかけを作るー「楽しい」ことを新しく始めることで

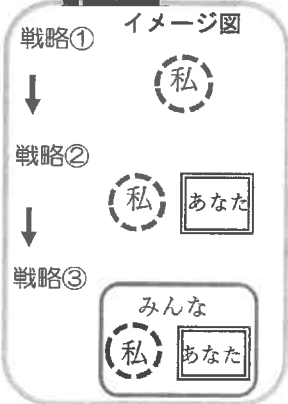
楽しいことを新しく始めます。「北区力：活動への原動力」を活かせる行動のきっかけを作ります。「楽しい」が行動のきっかけとなります。
⇒私の「楽しい」が生まれます。

戦略② つながる機会を作るー「楽しい」が横に広がり縦に掘り下げる視点を持つことで

横に広がり縦に掘り下げる視点を持ちます。「北区力：違いを受け止める力」を活かせるつながる機会を作ります。「楽しい」と「楽しい」が様々につながる機会となります。
⇒私の「楽しい」があなたの「楽しい」とつながります。

戦略③ つながりを継続させる仲間を作るー「楽しい」で協同の意識を醸成することで

協同の意識を醸成します。「北区力：地域で続ける力」を活かせるように、「楽しい」をみんなのものとしします。みんなの「楽しい」で、つながりを継続することになります。
⇒私の「楽しい」とあなたの「楽しい」がみんなの「楽しい」に広がり、続いていきます。



■基本方針：北区の課題解決に向け、戦略に即して進める施策

安全・安心の推進

基本方針1 防犯・防災の推進

自助・共助・公助の取組を戦略①から③で推進します。

基本方針2 子育て支援の推進

子育ての不安や喜びを分かちあう取組を戦略①から③で推進します。

基本方針3 地域の魅力創出の推進

「地域の魅力」を発掘、創出する取組を戦略①から③で推進します。

*その他、関連施策もあわせて推進

■実施体制

体制Ⅰ 区民：まちビジョンを理解し実践する

体制Ⅱ 地域活動団体：まちビジョンを理解し実践する

体制Ⅲ 区役所：区民、地域活動団体を各種支援

*企業、学校等とも連携

北区の特性	北区の課題	北区の魅力
(1) 7区で最大の人口 (2) 7区の中でも「堺市住民や来訪者に役立つことがしたい」割合が最も高い。 (3) 7区の中でも転入者数が多く、市外への通勤通学者の割合が最も高い。 (4) 「ニサンザイ古墳」や「いたすけ古墳」のような歴史的価値の高い資産があり、7区の中でも「歴史資源や文化資源を身近に感じる」割合が高めである。 (5) 大阪都市部へのアクセスが良好、一人当たり公園面積が広い、医師数が多い、住みやすさへの満足度が高い (6) 「北区に住み続けたいと思う」人の割合が約85% (7) 7区で最多の出生数、子育て・教育環境への評価が高い	○人口減少の見込み ○子育て支援 ○防犯・防災 ○地域の魅力創出	○通勤、通学などの交通の利便性 ○公園をはじめとする緑、自然などの豊かさ ○古墳、街道や祭りなどの歴史的資源の豊かさ